

よりよく生きる

Ⅰ 学期の道徳授業の振り返り

Ⅰ学期の道徳の授業が全て終了しました。7月16日(水)、4時間目の授業が、Ⅰ学期最後でした。最後の授業は、各クラスでⅠ学期の道徳授業の振り返りを行いました。それでは、道徳授業の振り返りの内容を、一部紹介させていただきます。

- ・よい話ばかりだったので2学期も先生の話聞いて授業をしたいです。
- ・正解がないから自分の意見を発表しやすいのでとても楽しかった。友達の意見と比べて考えるとより楽しかった。
- ・今年の道徳は、去年よりも周りの人と意見を共有できたと思いました。
- ・前よりほかの人の意見についてもよく考えるようになりました。これからの道徳の授業でも続けていきたいです。
- ・道徳の授業は、途中から先生が二人になって、分からないところなどがあったら、どちらかの先生に聞くことができるので、とても授業が分かりやすく進めることができました。
- ・道徳で出てきた話を基に、自分と比較してたくさん考えることができました。
- ・道徳の授業を受けて、現状の自分を見直すことができたし、これからどのように生活していけばよいのかが分かった。
- ・みんなで輪になって考えたり、グループで考えたりして、違う考え方に触れたり、たくさんの人の意見を知ることができました。そして差別などに向き合って授業に取り組めたと思いました。
- ・道徳は日常生活の中でもとても大切なものだと思ったし、もっと道徳のことを知り、自分たちの考えを深められるようにしたいと思った。
- ・先生が一人から二人になることで、雰囲気とか授業の仕方も少し変わってくるし、板書と質問をする先生に分かれて作業できることによって、授業内で意見を聞ける数が多くなっていると思いました。だから、二人の授業のほうが私的にはよいなと思いました。学年が上がるにつれて、題材も少しずつ難しくなっているけれど、みんなが意見をたくさん発表し合っているため、難しい題材でもみんなの意見を聞きながらまとめることができます。また、みんなの意見を聞いていくと、自分の意見と全く違う意見があってもおもしろいし、見ている視点が変わること、こんなにも考え方が変わるということが分かりました。

2学期も、道徳の授業は続いていきます。Ⅰ学期の学びを生かしながら、2学期はより生徒が主体となって考え、議論していく授業にしていけたらよいなと感じています。生徒同士のいろいろな意見を交わし合いしながら、2学期も道徳の授業で考えを深めていきましょう！！